

令和7年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	技術・家庭(家庭分野)				
教科	技術・家庭科	時間数	1時間	学年・コース	中学3年 全クラス
使用教科書	新 技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して				
副教材等	新技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して 学習ノート				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

- ①人の人生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心を持つ
 ②生活の充実向上のため、課題を見出しその解決に向け思考を深め、適切に判断・工夫し創造する能力を身につける
 ③充実した生活のため、総合的に技術を身につける

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	衣生活 ・被服製作(リバーシブルトートバッグ)		10月	・幼児の生活習慣 ・幼児の遊びとおもちゃ作り 製作実習(絵本)	
5月	家族と家庭生活 ・家族の生活を考えよう ・家族との関りとコミュニケーション ・家庭と地域のつながり		11月		
6月	食生活 ・自給率と食文化 ・短時間でできる調理実習		12月	・幼児とのふれ合い ※保育所訪問(希望)	第2学期期末考査
7月		第1学期期末考査	1月	私たちの消費生活 ・様々な支払い方法 ・色々な買い物方法	
8月			2月	・買い物の法律的な意味 ・狙われる消費者、トラブル解決法 ・買い物の社会的な意味 ・消費者市民社会を目指して	
9月	幼児の生活と家族 ・幼児の心身の発達と生活の特徴		3月	家庭生活と環境 ・消費生活と環境とのつながり ・いま、わたしたちにできること	第3学期期末考査

3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- ① 知識・技能 [定期考査・小テスト・製作実習等]
 ② 思考・判断・表現 [定期考査・小テスト・課題発表・製作実習等]
 ③ 主体的に学習に取り組む態度 [提出物・発表・グループワーク等]

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します